



平成29年度 都立学校・学校経営シート

校章	 都立立川ろう学校		聴覚障害	通学区域	都内全域								
	 Let's Enjoy 立川ろう学校			進路実績	H28高等部普通科卒業生24名(本校専攻科3名、附属専攻科3名、大学等8名、訓練校2名、一般就労7名、福祉就労1名)専攻科修了生10名(一般就労9名、)								
基	所在地	〒190-0003 立川市栄町一丁目15番7号	電話番号 042-523-1358	本 情 報	教 育 課 程 の 特 徴								
	アクセス	(1) JR中央線国立駅下車バス停1番弁天折り返し場・玉川上水駅行き乗車「下弁天」下車 徒歩2分 (2) (3)				① 幼稚部から高等部専攻科までの一貫した教育							
設置学部	幼稚部、小学部、中学部、高等部普通科、高等部専攻科		② ICTを活用した教育内容の充実										
幼児・児童生徒数	186名(幼稚部27名、小学部55名、中学部32名、高等部普通科61名、高等部専攻科11名)		③ 体育、クラブ活動、部活動の充実と健全育成										
学級数	40学級(幼稚部6学級、小学部14学級、中学部7学級、高等部普通科11学級、高等部専攻科2学級)		④ 通級による指導など聴覚障害教育センター校としての地域への貢献										
スクールバス	1台(中型)		⑤ 「放課後子供教室」による体育活動、手話講習等の充実	副籍実施状況	小(直接的交流43%、間接的交流7.5%)、中(直接的交流2.7%、間接的交流8.3%)								
その他	①スポーツ能力推進校 ②放課後子供教室実施校			学校評価	・回収率(児童・生徒96%、教員99%、保護者91%) ・分かりやすい授業の工夫の評価(児童・生徒91%、教員89%、保護者86%)								
目指す学校	①互いの人格を尊重し、思いやることのできる心を育てる学校 ②社会の一員として参加し、貢献できる力を育てる学校 ③創造力豊かに個性を発揮し、自ら考え行動できる力を育てる学校 ④障害に基づく学習上又は生活上の困難を主体的に改善し、克服できる力を育てる学校												
今年度の重点目標			今年度の取組と自己評価										
目標①	一人一人の能力を最大限に伸ばさせる教育の充実 ・「社会参加、自立に向けた力の育成」をテーマとした、実践的授業研究の実施【月1回研究協議、研究発表会の実施(3学期)】 ・聴覚障害教育の専門性の維持・継承と新しい時代に対応した指導法の開発【月1回学力向上プロジェクト】		・各学部で研究テーマ「社会参加、自立に向けた力の育成」に向け研究協議実施【学期中：月1回 研究協議、夏季休業中1回、グループ別発表：1回】 ・「立ろう学習ルール」の周知徹底、評価【全校周知 年3回 児童生徒及び教員の自己評価 年3回】 ・学力向上プロジェクトによる算数・数学アセスメントと数的感覚を育成する言葉かけの徹底【年2回】 ・「立ろう授業チェックリスト～授業における配慮点～」による授業力評価の実施【年3回】 ・アクティブ・ラーニングを取り入れた学習指導案作成と指導の徹底【OJT一人年間1回以上研究授業の実施】										
目標②	開かれた学校づくりと聴覚障害教育のセンター的機能の発揮 ・学部説明会・ホームページによる教育活動の公開と生徒募集 ・医療・保健機関等と連携した乳幼児教育相談の充実 ・通級による指導の実施(小・中学生対象) ・適切な就学・入学相談の実施 ・交流学习の充実		・学校公開による教育活動の公開と生徒募集【年1回】 ・医療・保健機関等と連携した乳幼児教育相談の充実【年間50ケース以上】 ・通級による指導の実施【月2回】 ・きこえとことばの相談会【長期休業中】 ・適切な就学・入学相談の実施【随時】 ・近隣保育園、小学校との交流、中学、高校との生徒会交流、部活動交流試合・合同練習										
目標③	組織的な指導体制の確立 ・ICTを積極的に活用した分かる授業の実施 ・高等部普通科・専攻科生の進路指導の充実を図り、進路希望の実現 ・体育的な行事、部活動の充実 ・保護者と連携した教育の推進		・文部科学省委託事業によるICT機器を使用した分かる授業の推進【年間】 ・TAIMS(教育庁コンピュータシステムネットワーク)を活用した業務の能率化【随時】 ・「立川ろう学校情報セキュリティポリシー」に基づく、文書、個人情報(ファイル、USB、写真等)の適正な管理【管理状況一斉点検年3回 研修年3回】 ・大学進学【高等部普通科準ずる教育課程卒業生41%】、専攻科進学【33%】企業就労希望者内定率【100%】 ・「全国学校体育研究優良校」受賞										
数値目標	今年度の数値目標の内容					26年度	27年度	28年度	今年度	30年度	31年度	32年度	
			目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	
	目標①	全教員による研究授業(校内OJT)の実施率(%)				100	95	100	86	100	91	100	86
	目標②	自立活動委員会の年間実施数(回)				12	13	12	12	12	13	12	12
目標③	乳幼児教育相談の年間件数(件)				70	102	70	106	70	103	70	100	



小学部学習の様子 視聴覚教材の利用
お互いの話が見えるように座席配置は馬蹄形

乳幼児教育相談 相談件数

	人数
0歳児	18
1歳児	24
2歳児	19
3歳児	13
4歳児	13
5歳児	16
合計	103

	個別グループ	
0歳児	59	324
1歳児	82	546
2歳児	48	420
3歳児	61	14
4歳児	73	62
5歳児	82	56
計	405	1422

本校卒業生の大学進学人数 大学別進学人数

大学名	過去7年	28年度	合計
ルーテル学院大学	3		3
東京女子体育大学	3		3
和光大学	2	1	3
帝京大学	1	1	2
大正大学	1		1
大東文化大学	1		1
淑徳大学	1	2	3
成徳大学	1		1
神奈川工科大学	1		1
植草学園大学	1		1
東京医療学院大学	1		1
東海大学	1		1
筑波技術大学		1	1
十文字学園女子大学		1	1
桐蔭横浜大学		1	1
女子美術大学短期大学部		1	1
合計	17	8	25



高等部職業コース
機械工作実習



筑波技術大学とのテレビ会議システムによる合同学習



聴覚障害に応じた専門性の高い授業
高等部「現代文A」 わかりやすい板書 大型液晶ディスプレイ・集団補聴システム(マイク、機器)

